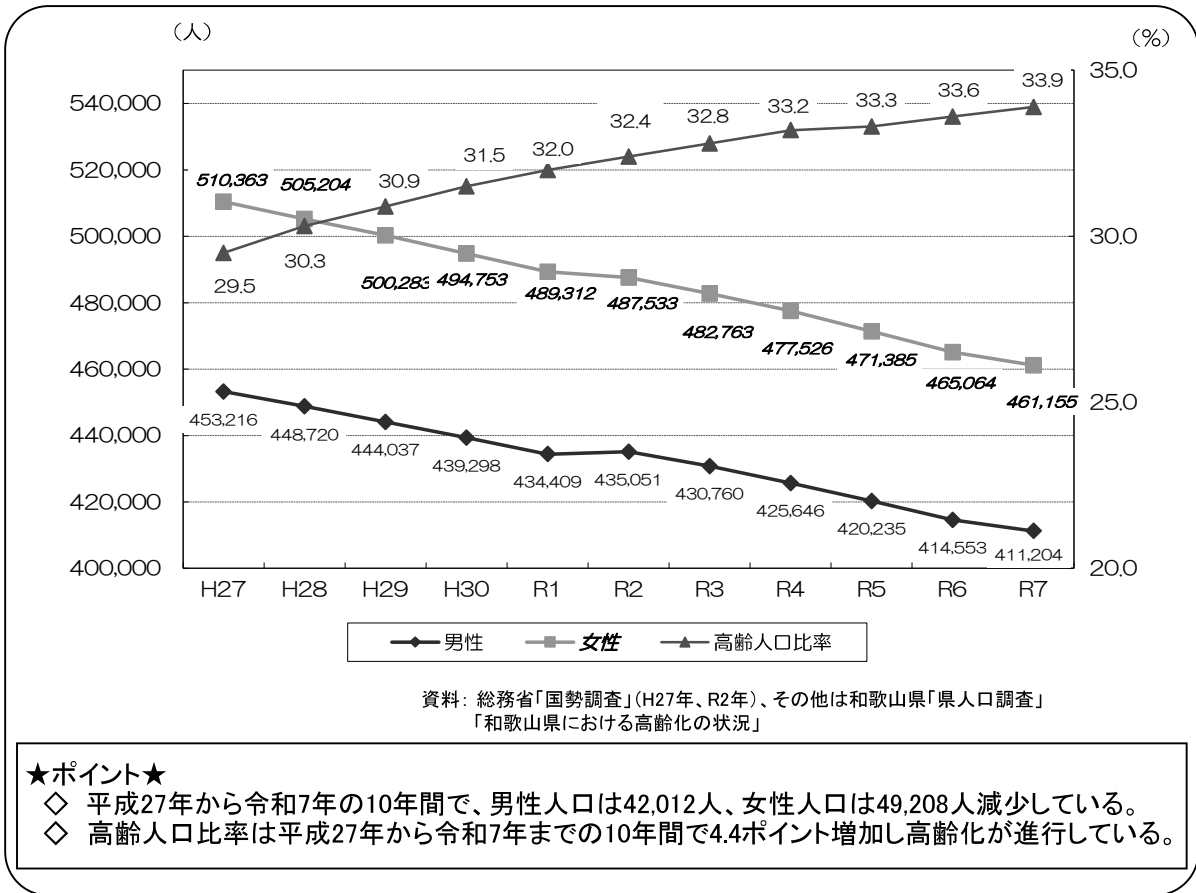
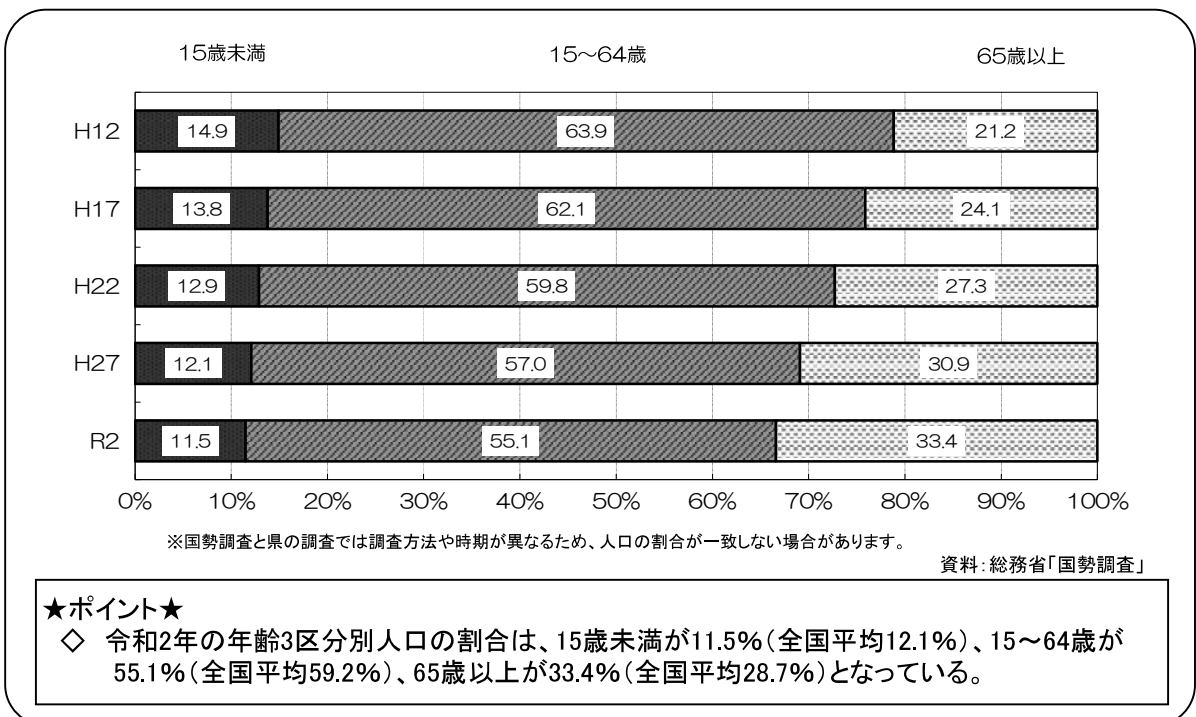


1 人口・人口動態

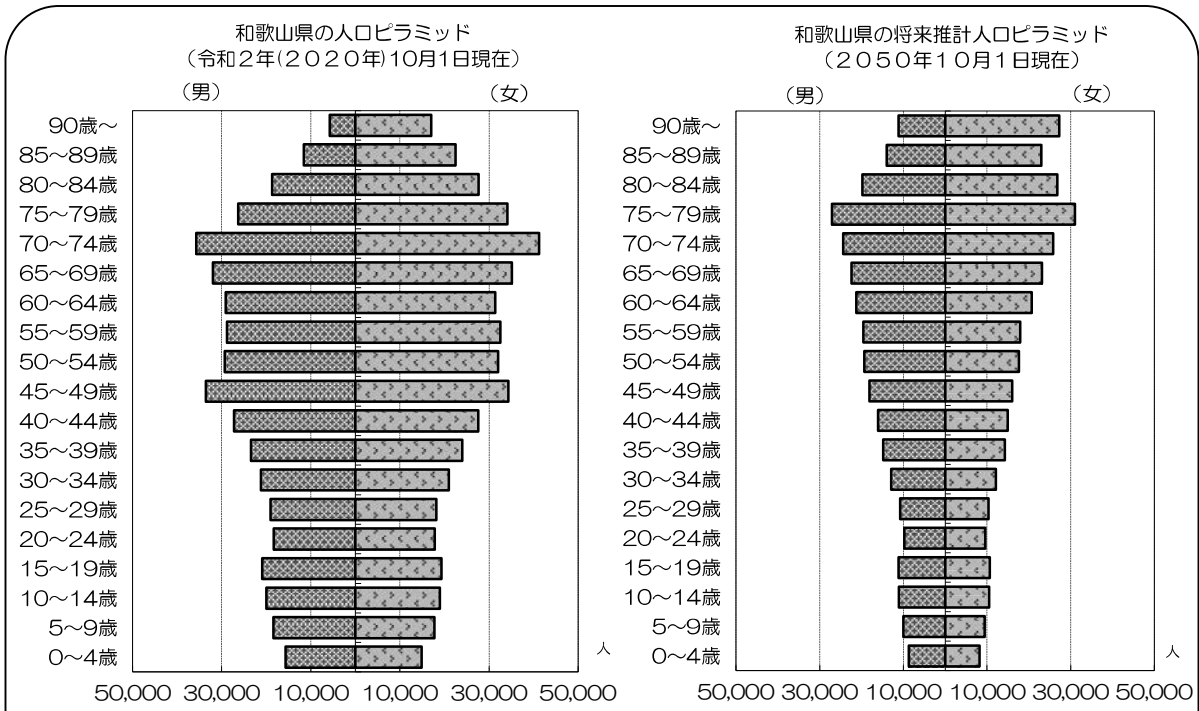
(1) 県の男女別人口と高齢人口比率の推移



(2) 県の年齢(3区分別)人口割合の推移



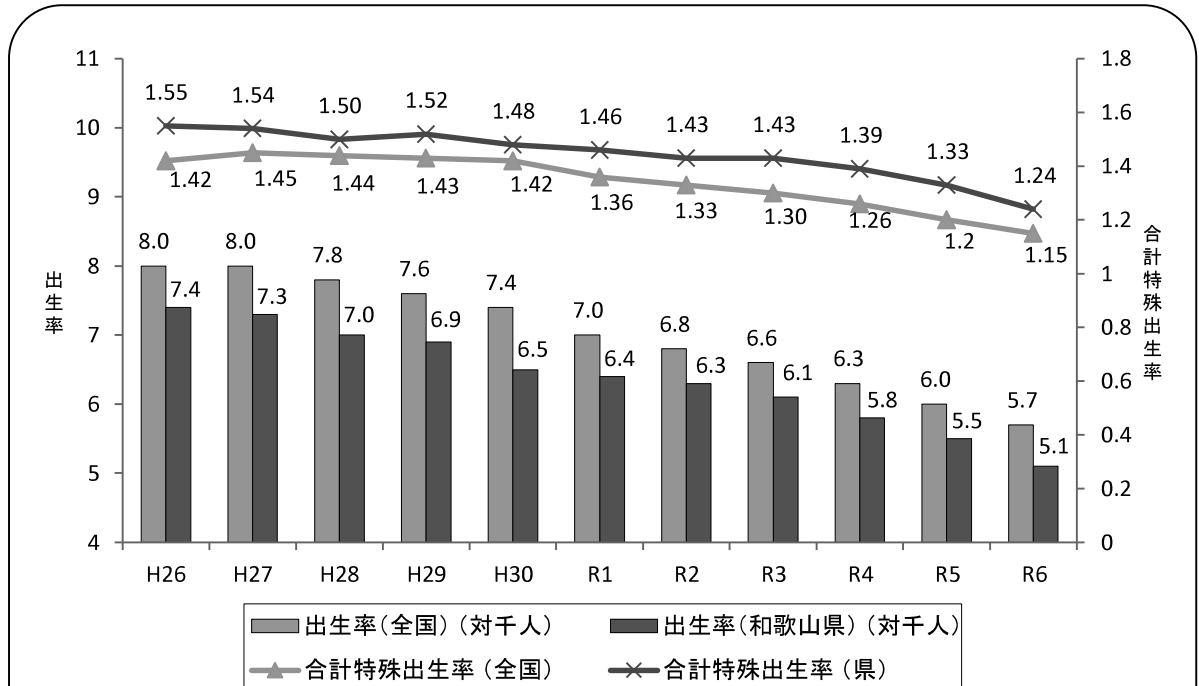
(3) 今後30年間で見る県の年齢別人口



★ポイント★

- ◇ 2050年の和歌山県の推計人口は約63万人で、高齢化率は約44%となると推定されている。
- ◇ 労働力人口が減る一方、高齢者人口は増えるため、十分な社会保障制度を維持していくことが困難になると考えられる。

(4) 県の出生率、合計特殊出生率の推移



※ 出生率: $\left[\frac{\text{年間の出生件数}}{\text{(10月1日現在日本人人口)}} \right] \times 1,000$ 資料: 厚生労働省「人口動態統計」

★ポイント★

- ◇ 令和6年の全国の出生率(対千人)は5.7で令和5年より0.3ポイント減少した。和歌山県においては5.1で0.4ポイント減少し、少子化が進行しているといえる。
- ◇ 令和6年の和歌山県の合計特殊出生率は1.24で令和5年より0.09ポイント減少しており、全国よりも0.09ポイント高くなっているが、人口維持に必要といわれている2.07を大きく下回っている。